

8

次の1から8までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3の文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしよでていねいに書きなさい。

1 会社のリエキを上げる。

2 期待がはずれて、おもしろみがハンゲンした。

3 友達に本をカす。

二 次の1から3の文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書きなさい。

1 道路を拡張する。

2 草木が繁茂している。

3 入会を勧める。

三 次のアからカの文では、() の中の1から4のうちどれが最も適切ですか。それぞれ一つ選びなさい。

- ア 税金を (1 納める 2 治める 3 収める 4 修める) ことは、国民の義務です。
イ 一つのミスのために、今までの努力が (1 火の車 2 対岸の火事 3 氷山の一角 4 水の泡) となっ
てしまった。

- ウ あの人は、(1 一朝一夕 2 単刀直入 3 悪戦苦闘 4 右往左往) にものを言う。
エ 医者に、「絶対 (1 安定 2 安静 3 安心 4 安全) にしなさい。」と言われた。
オ 今の放送は、B劇場から (1 出演 2 作成 3 録音 4 中継) したものです。
カ 運動のあと、一杯の水で、のどのかわきを (1 へらした 2 うつした 3 いやした 4 つくした)。

四 次の漢字は行書で書かれています。この漢字を楷書かいしよで書いたときの総画数として正しいものを、下の1から4の中から一つ選びなさい。



- 1 十三画
2 十四画
3 十五画
4 十六画

五 次は、三年生の学年目標を掲示するための下書きです。文字を書く位置や字と字のバランスを整えるためには、どのように書き直せばよいですか。あとの1から4のうち、改善点の説明として最も適切なものを一つ選びなさい。



三年生学年目標

- 1 行の中心を右にずらし、「三年」をほかの五つの漢字と同じく大きい大きさにして、「三」と「年」の間をもっとつめたほうがよい。
- 2 行の中心を右にずらし、「三年」をほかの五つの漢字と同じく大きい大きさにして、「三」と「年」の間をもっとあけたほうがよい。
- 3 行の中心を左にずらし、「三年」をほかの五つの漢字と同じく大きい大きさにして、「三」と「年」の間をもっとつめたほうがよい。
- 4 行の中心を左にずらし、「三年」をほかの五つの漢字と同じく大きい大きさにして、「三」と「年」の間をもっとあけたほうがよい。

六 次は、清少納言せいしょうなごんが書いた「枕草子まくらのそうし」の一部です。本文中の（ ）に入る言葉をひらがなで書きなさい。

春は（ ）。やうやう白くなりゆく山ぎは、すこしあかりて、紫だちたる雲のほそくたなびきたる。
夏は夜。月のころはさらなり、やみもなほ、螢の多く飛びちがひたる。また、ただ一つ二つなど、ほのかにうち光りて行くもをかし。雨など降るもをかし。

七 次のアとイの文は、~~~~線部が——線部に合っていません。例を参考にして、~~~~線部を——線部に合うように書き直しなさい。

例 私の将来の夢は、サッカー選手になって、国際試合に出場したい。 ↓ 出場することだ

ア 彼が優勝できたのは、熱心に練習していた。

イ もし明日、約束の時間に遅れそうになるので、必ず連絡をください。

八 次のアとイの文の に入る最も適切な言葉を、あとの1から4の中からそれぞれ一つ選びなさい。

ア (隣に引っ越して来た人が)「引っ越しのごあいさつにきました。おうちの方は 。」

- 1 おりますか
- 2 まいられますか
- 3 うかがいますか
- 4 いらっしゃいますか

イ (街で会った小学校の時の担任の先生に)「同窓会を企画しています。日時については、決まりしだい私から 。」

- 1 御連絡します
- 2 御連絡されます
- 3 御連絡なさいます
- 4 御連絡いただきます